



あらかわ

# 社協だより

No.250  
令和4年2月15日



ひらりちゃん  
荒川社協キャラクター

区内の地域福祉情報はこちらから▶荒川社協ホームページ <http://www.arakawa-shakyo.or.jp/> E-mail [info@arakawa-shakyo.or.jp](mailto:info@arakawa-shakyo.or.jp)  
発行:社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 〒116-0003 東京都荒川区南千住1-13-20 TEL 03-3802-2794(代) FAX 03-3802-3831

ホームページ フェイスブック

## 歳末たすけあい・地域福祉募金へのご協力ありがとうございます

募金をしてくださいました皆様に心から御礼を申し上げます。

「歳末たすけあい・地域福祉募金」には、町会・自治会の皆様、民生・児童委員の皆様、区内中学高校生、ボランティアの皆様、さらに区内企業・団体による職域募金や募金箱の設置等々、多くの区民の皆様にご協力をいただき感謝いたします。

募金総額  
**10,696,300円**



街頭募金活動は、12月6日(月)に日暮里駅前、12月7日(火)にジョイフル三の輪商店街と南千住駅前、12月9日(木)熊野前駅前で実施いたしました。今年は、感染防止対策を取りながら、大きな声は出さず、録音メッセージの使用や、手作りボードとのぼりの掲示等で募金の協力を仰ぎました。

街頭募金にご協力いただいた皆様、街頭募金活動を行っていただいた第一中学校・南千住第二中学校・第七中学校・尾久八幡中学校の生徒、引率の先生、各地区の民生委員・児童委員、ボランティアの皆様には厚くお礼を申し上げます。

皆さまよりお寄せいただきました募金は、全て荒川区内の福祉事業に活用させていただきます。

※昨年12月には、ひとり暮らし高齢者、在宅障がい児の方々へギフト券を配付いたしました。

絆は地域を救う



荒川区社会福祉協議会  
会長  
笠島伸介

立春を過ぎ、暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続いています。皆さまいかがお過ごしでしょうか。日頃から荒川区社会福祉協議会の活動へのご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受け不便な生活を送られていることに心からお見舞い申し上げます。

当会は、コロナ禍にあっても、これまで行ってきた地域福祉のための取組をできる限り継続して行きたいと考え、福祉まつり等集会行事や講座事業にはオンライン配信を取入れ、サマーボランティアスクールの活動では各家庭内でもできる活動を展開していただく等、工夫して実施しています。ふれあい絆・活サロン活動等地域の活動では、緊急事態宣言下では活動休止でご不便があったと思いますが、感染防止策をお手伝いする等地域のつながりを維持できるようにご支援させていただいております。また、在宅福祉サポートやファミリー・サポートは、無理のない範囲で、担い手の皆さまの協力を得て、必要な活動を行っております。さらに、コロナ禍の中で減収した方への生活福祉資金の特例貸付や生活相談等、生活にお困りの方への支援にも取り組んでおります。

この間、こんな時だからこそ力になりたいと、当会の活動に参加し、支えてくださっている区民の皆さま、ご支援いただいている団体や企業の皆さまに感謝いたします。

さて、コロナ禍の行方はまだまだ不透明で、今後の生活について不安を感じておられる方も多いのではないかと思います。ひとりで不安を抱え込まず、家族友人職場の同僚等身近な人に相談してください。もし、相談できる人が身近にいないというときは、当会も一緒に考えたいと思います。

このようなとき、地域のネットワーク(絆)等の支えあいの仕組みが必要です。さらにこのネットワークを構成し連携する、地域や近所の力、関係機関の活動等が必要です。

今後とも、地域のネットワークづくり等をすすめ、荒川区が、誰もが安心して暮らし続けられる街・互いに支え助け合う「地域力」のある街であるよう取組んでまいります。これからも、一層のご指導お力添えを賜りますようお願い申し上げます。皆様にとって、健やかで幸多き日々でありますよう祈念いたします。

# 特集

# 子育て 応援！

## 荒川区ファミリー・サポート・センター

### 未来を担う子どもたち、地域みんなで育て愛

荒川区ファミリー・サポート・センターの協力会員になりませんか？  
荒川区社会福祉協議会では、子育てのお手伝いをしてくださる方を募集しています。

#### ファミリー・サポート・センターとは？

子どもを一時的に預けたいけれども預け先が見つからないという方へ、保育園や学校への送迎、保護者が帰宅するまでお子さんを預かる等、育児のサポートを行っています。

#### 協力会員を募集しています。

利用会員(お子さんを預けたい方)に比べ、協力会員(お子さんを預かってくれる方)が不足しています。  
協力会員になるためには、養成講座(3日間)を受講していただきます。保育士等の有資格者は受講科目の免除があります。  
活動内容 残業や通院、冠婚葬祭等で一時的に子どもをお預かりする。保育園や学童クラブの送迎など。 活動報酬 720円～840円(1時間)

#### 会員さんにお話を聞いてみました！



#### 協力会員

おおの ともこ  
大野 知子さん



〈協力会員 大野さんの手作りおもちゃ〉  
牛乳パックで作った電車にマグネットが付いていて連結できるようになっています。

#### 協力会員を始めてどれくらいですか？

令和3年の6月から始めました。

#### なぜ協力会員になろうと思ったのですか？

3月までは幼稚園で仕事をしていたのですが、退職を機に地域に貢献できることをしてみたいと思いました。子どもが大好きなのも理由のひとつです。

#### どんなところが楽しいですか？

ファミリー・サポート・センターの活動は、一対一でその子に合わせた保育ができることが魅力だなと思います。子どもと一緒に楽しむことができますね。

#### 大変だなと思うことはありますか？

やはり命を預かる仕事なので、強い責任を感じています。

#### これまでにどのような活動をしましたか？

朝6時半にお子さんを自宅(協力会員宅)で預かり、母親の用意した朝ごはんを食べさせてから保育園に送るという活動を5ヶ月間していました。

#### これから協力会員になろうかなと考えている方に向けて、なにか伝えたいことはありますか？

まずは登録をしてみることをおすすめします。自分の好きな活動時間や内容を選べるので、時間が無い方でも活動しやすいと思います。子どもと触れ合うことで、もう一度子育てをしているような楽しい気持ちになれますよ。



#### 利用会員

なかの ゆき  
中野 友紀さん  
えいた  
瑛太くん 1歳6ヶ月



#### 利用期間はどのくらいですか？

令和3年9月から利用しています。

#### ファミリー・サポート・センターを何で知りましたか？

おぐぎんざおもちゃ図書館の職員さんに教えてもらいました。

#### どのような理由でファミリー・サポート・センターを利用していますか？

現在、第二子妊娠中なので、病院で検診の時などに利用させていただいています。

#### お子さんを預けている時のお気持ちはいかがですか？

普段はなかなか自分の時間が取れないですが、検診の帰り道にゆっくり歩いて帰ったり、コンビニで寄り道したり、少しの時間でもゆったり過ごせることができ嬉しいです。

#### これから利用を考えている方に向けて、なにか伝えたいことはありますか？

一時預かりをしてくれるところは他にもありますが時間が決まっているところが多いので、自分の希望の時間でお預りできるところがファミリー・サポート・センターの魅力だと思っています。子どもにとっても、違う環境で遊ぶことはとても良いことだと思います。

#### お問合せ

荒川区社会福祉協議会 ファミリー・サポート・センター  
TEL:03-3891-7938 FAX:03-3891-5290

# 35(産後)サポネットin荒川

## 地域を信頼して温かい子育てを

35(産後)サポネットin荒川は、東京都立大学荒川キャンパスの学生・教員と、地域住民と一緒に立ち上げ、荒川区とも連携して活動するボランティア団体です。生後6ヶ月までのお子さんがある家庭を訪問し育児のサポートをする「訪問ボランティア派遣」や、子育て交流サロン「みんなの実家@まちや」を運営し、産後の子育てを応援しています。今回は、代表の藤田房江さん、副代表の富山真美子さんにお話を伺いました。

**Q:35サポネットin荒川が立ち上がった経緯を教えてください。**

藤田:15年以上前、東京都立大学(当時は首都大学東京)の恵美須名誉教授が、出産し地域に戻ったお母さんたちを手助けする仕組みについて研究を行いました。産後の不安を抱えたお母さんに心を寄せつつ、地域の力が必要と感じた先生は、当時認証保育所で働いていた私にお声かけくださいました。私が働いていた認証保育所では、生後2か月くらいから子どもを預かっていて、子育てが辛い、虐待のニュースが他人事に思えない、そんなお母さんもいて、私も保育園につながるまでのエアポケットのような期間を何とかしたいと考えていました。先生と気持ちが一致し、様々なお手伝いを通して、3年間の研究に協力しましたが、このまま終わらせてしまってはもったいないと、平成18年、当初から手伝ってくれたボランティアさんと一緒に「35(産後)サポネットin荒川」を立ち上げました。お母さんたちを見ていて、そういった支援が継続して必要だと感じたからです。

**Q:35サポネットの現在の活動内容はどのようなものですか?**

富山:主に、訪問サポートと交流サロンです。訪問サポートは、赤ちゃんの見守りやお母さんの相談相手、ちょっとした家事や上の子の遊び相手などを、地域のボランティアさんがしてくれます。交流サロンは、赤ちゃんが遊んだり、ママたちの情報交換の場である「実家倶楽部」や、「ちょこっと一時預かり」「育児相談」「発達相談」なんかもやっています。「発達相談」は理学療法士さんが来てくれて、寝返りやハイハイのことなど、お母さんが心配に思っていることなど相談にのってくれます。



取材時に、遊びにきていた双子の赤ちゃん



### インタビュー

35(産後)サポネットin荒川  
代表:藤田房江さん(写真右) / 副代表:富山真美子さん(写真左)

**Q:取り組みの中でやりがいを感じる時は?また、苦労したことは?**

富山:赤ちゃんが笑顔になって、ママが笑顔になってくれることです。緊急事態で駆けつけることもあり、ほんとに助かった、と言ってもらえることが嬉しいですね。

藤田:緊急事態にも臨機応変に対応してます。困ったときの連絡先が私たちになっているので、たださえ産後不安定な時期に、誰かに言えばちょっと落ち着くというときの窓口になってあげられたらいいなと思ってます。苦労したことは忘れません。でも、毎日新規のお問い合わせが来るので、ボランティアさんが足りなくなるのが心配。今は、フル回転です。急な依頼もあるのでその時はボランティアさんに一斉にメールで流します。そうすると「出来ます」と何人もの方が手を挙げてくれるので、とても心強いし嬉しいです。

富山:ボランティアさんに支えられているなと感じます。

**Q:社協だよりを読んで下さっている方、子育て中の方に向けて一言お願いします。**

藤田:子育てをあんまり頑張らないで。ヘルプはどんどん出して。地域の方、ボランティアの方達は何か手助けしたいと思ってます。そんな地域の人達を信頼して、ちょっと困ったら声をかけてください。荒川区の人達はよい意味でのお節介(節度のある介入)の気持ちを持っていると思うので、地域を信頼して、温かい子育てをしていきましょう。沢山の人達に覚えてもらって、沢山人達に「大きくなったね」って言ってもらえるように成長してほしいです。ひとりでがんばりますなんて言わないで、みんなで育ち合っていきましょう。子どもがどんどんつないでくれますから。

## 35(産後)サポネット in 荒川

荒川区町屋5-5-5 代表:藤田房江 TEL&FAX03-3809-4035  
E-mail:saponet35@kjb.biglobe.ne.jp  
URL:http://www.35saponet.com

### ひらりちゃんといっしょ

荒川区社会福祉協議会の事業を  
ひらりちゃんがレポートします!



ウキウキらりね  
第4回  
おもちゃ図書館  
子育て交流サロン  
ってどんなところ?

おもちゃ図書館子育て交流サロンとは...

### ①あそべます

おもちゃがいっぱい!



概ね0~3才のお子さんと  
保護者の方が遊べます。(無料)

### ②おもちゃを貸し出します

おもちゃを2週間無料で  
借りられます。



うれしいらりね

### ③お子さんを預かります

(0才~のお子さん)



いないいないばあ

各館 週1回実施  
1回2時間 500円(要予約)

## 3つのおもちゃ図書館 子育て交流サロン

荒川おもちゃ図書館 荒川区南千住1-13-20 TEL:03-3802-3338  
おぐぎんざおもちゃ図書館 荒川区東尾久4-19-8 TEL:03-6240-8101  
汐入おもちゃ図書館 荒川区南千住8-12-5-109 べるぼうと汐入東館1階 TEL:03-5615-4815

●時間・詳細は各おもちゃ図書館にお問合せください。  
発達のゆっくりな子、障がいのある子専用の時間や双子ちゃん三つ子ちゃん等専用の時間があります。

ぜひ遊びに来て  
ください!



らりね

つづく

生配信&会場開催

ボランティアフェスト Vol.13

3月19日[土] 14:00~開催!

参加方法:区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)での会場と、オンラインとのハイブリッドで開催します。詳細は、荒川ボランティアセンターにお問い合わせください。\*

「あ、このグループに、こんなことができる人がいるんだ!」
「この団体こんなもの持ってるんだ。
今度自分たちの活動の時に貸してもらえないかな?」
こんな発見をしあえるのが今年のテーマ!

荒川区には、たくさんのボランティア団体や活動団体があります。団体には、色んな「人やモノ」があつまっています。どんな団体に、どんな人や、モノがあるのか?を映像でご紹介します!

ボランティアフェストVol.13は、そんな新しい「つながり」が生まれ、地域の活動が楽しく豊かになることを期待しながら開催します!



つながるリーフレット



動画撮影風景

お問い合わせ

荒川区社会福祉協議会 地域ネットワーク課
荒川ボランティアセンター
TEL:03-3802-3338 FAX:03-3802-3831
E-mail:vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

荒川区社会福祉協議会 若者プロジェクトチーム (通称:若者PT)

若者プロジェクトチームとは、第三期あらかわ粋・活計画の柱のひとつ「若者世代が地域で活躍できるまちづくり」のため、20~30代の働き盛り世代が参加したくなるボランティア・地域活動の創設を目標に、社会福祉協議会の若手職員で結成されたチームです。

目的

- 地域の若者同士がつながる。
地域の課題を肌で感じ考える機会を共有する。
若者が地域活動、町会・自治会等の活動に関心をもつ。
SNS等を利用し、若者が地域情報を手軽に入手・確認できる。

取り組み

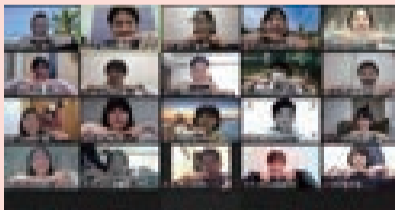
- 若者(大学生、20代前半~30代前半の働き盛り世代)が参加したくなるボランティア・地域活動の創設
SNS等によるボランティア・地域活動等の紹介と募集

若者ボランティアの募集と企画・運営

荒川に在住または在学・在勤の若者や荒川という地域やそこでの活動に興味・関心のある若者同士がつながり、地域が楽しい!わくわくする!そんな地域愛に溢れた若者を増やすことを目標に、若者による活動の企画や運営をしています。



担当メンバーはこんな顔ぶれです!



昨年度は、オンラインにて、コロナ禍で悩みや不安を抱える若者の「つながりの場」を荒川にまつわる若者とともに企画しました。



求め、若い力!

若者プロジェクトチームのInstagram開設

Instagramでは、「SNS等を利用し、若者が地域の情報を手軽に入手できる」ことを目的に、地域や地域で活躍する若者、ボランティア活動などの情報を、時に熱く、時におもしろおかしく、若者目線で定期的に発信します。お楽しみに!

アカウント▷荒川区社会福祉協議会若者PT
arkw.no.wakamono\_official



Instagramの投稿は、SNS世代の若手職員が担当しています!



社協の取り組みについても、若手職員目線で発信しています。

☆若者プロジェクトチームの今後の取り組みにぜひご注目ください☆

善意の寄付者一覧

今回、お預かりしましたご寄付には「コロナの影響で困っている家庭を応援したい」「高齢者福祉に役立ててほしい」などの想いが込められています。

善意の寄付者

[令和3年10月15日~令和4年1月14日] (敬称略)

Table with 3 columns: 日付, 寄付者名, 金額(単位:円). Lists donors like 西峯行雄, ふらっと.フラット折り紙教室, etc.

善意の寄付者

[令和3年10月15日~令和4年1月14日] (敬称略)

Table with 3 columns: 日付, 寄付者名, 金額(単位:円). Lists donors like 西峯行雄, 匿名, ふらっと.フラット折り紙教室, etc.

たんぼぼ募金箱設置店

[令和3年10月15日~令和4年1月14日] (敬称略)

Table with 4 columns: 日付, 寄付者名, 金額(単位:円). Lists donors like ふとんの店おかもと89, 特定非営利活動法人 荒川区高齢者クラブ連合会, etc.

物品寄付者

[令和3年10月15日~令和4年1月14日] (敬称略)

Table with 3 columns: 日付, 寄付者名, 寄付物品. Lists donor 株式会社 東工務店 and item リンゴ59箱.